

【令和6年度 あまぎ認定こども園がめざす保育・教育について】
保育理念

○一人一人の子どもを大切に、自分で考え行動できる子を育てる。

○子どもと障害のある方の垣根をとりのぞき、日常的にふれあう中で思いやりの心と命の大切さを育む。

教育・保育方針

- 1 子どもの人権を尊重し、心身の安心安全を保障します。
- 2 一人ひとりの気持ちを丁寧に受け止め、安心して自己表現ができるようにします。
- 3 子どもが主体的に関わり、試行錯誤する課程を大切にします。

【令和6年度の園運営について】 （令和7年2月1日現在）

園児数 76名

内訳 0歳児…8
1歳児…9
2歳児…8
3歳児…17（教育部3）
4歳児…13（教育部1）
5歳児…21（教育部2）

職員数 21名

園長…1 副園長…1 主幹保育教諭…1 保育教諭…18（短時間5）

園児数は2月現在で76名と、昨年度に比べて16名減少しました。天城地区以外の園児が10名いますので、天城地区のみでは66名しかいません。年々園児数は減少する一方で、開園当初は2クラスあった幼児組も、今年から全学年1クラスになり、1部屋ずつ空き部屋ができてしまいました。

そこで、今年度の幼児組は、空き部屋やホールを利用して、制作やごっこ遊びなどで異年齢交流をする機会を例年より多く設けました。異年齢児交流が増えたことで園全体の縦の繋がりが強くなり、自分達で考えて遊びを発展させる力がついたように感じます。

また、基本理念の一つに掲げている、複合施設ならではの交流についてですが、少人数になり、小回りの利く保育が可能となったことから、行事の交流だけでなく、日頃の保育の中で交流する機会を積極的に作りました。特に年長組は、1学期に行ったひまわりのせいくらべコンテスト（優秀賞をいただきました）の取り組みから、お年寄りへの親しみが深まり、事あるごとに、「おばあちゃんたちに見せてあげたい」「どうしたらいいか、おじいちゃんたちに聞いてみよう」などの発言が聞かれるようになりました。それまでは『同じ敷地内にいるおじいちゃんおばあちゃん』という感覚だったと思いますが、今は『おじいちゃんおばあちゃんは自分達の仲間』という意識に変化し始めているように感じました。様々な交流を経験したことから、発表会の年長組の劇は、お年寄りとの交流をテーマに子ども達が創作し、合わせて玄関に交流写真を掲示したので、保護者の方々にも交流の様子をお伝えする良い機会となりました。

【園評価アンケート結果と分析】

1 保護者アンケートについて

乳児組は25人中21人、幼児組は51人中42人の回答で、回答率は82.8%となり、昨年の68.5%から14.3%上がりました。回答率が上がったことは、大変嬉しく思います。

乳児組では9問中8問に「A」評価100%をいただきました。乳児保育は人間形成の基盤となりますので、この時期の保育に高評価をいただくことは、次につながる幼児期にもよい影響が出ることを期待したいと思います。

毎年「A」と「B」を合わせた肯定的評価の割合が、すべての項目に対して90%を超える高い評価をいただいております。評価平均値はどの項目も3.70を超える高い評価をいただきました。

2 職員アンケートについて

昨年度まで、職員アンケートは保護者アンケートに比べ評価が低かったのですが、どのように評価したのか確認したところ、質問に対し自分自身がどうだったかを評価しており、自分に「A」をつけることに抵抗がある職員が多かったことが判明しました。ですが、職員の自己評価については毎年法人で目標管理シートを使って評価を行っていること、園評価アンケートは自分自身の反省ではなく、園全体に対しての評価であることを説明をしました。今年は園としての視点で評価をするようにアンケートにも注釈を入れたので、例年よりも評価が高く出たように思います。

3 考察

問1の【保護者に保育・教育方針や目標をわかりやすく伝えている】に対してですが、当園では、毎月のクラスだよりを通して、月のねらいに対しての子ども達の成長の姿や、担任の保育に対する想いをお伝えすることを大切にしてきました。しかし、保護者アンケートでは、毎年「A」が70%を超えることがありませんでした。そこで今年は、年2回の参観会後に、クラスごとに懇談会を行い、6月は園の保育方針と各学年の年間保育方針を、1月は1年間の保育の取り組みと成果を報告するようにしてみました。参観をした直後にお話することで、説明内容がより具体的に理解していただけたようで、保護者の皆様からも、「とてもわかりやすかった」「またやってほしい」と好評をいただきました。この懇談会の成果なのか、今年は91.7%と、22.7%もアップしました。

すべての問いの中では、毎年【給食の時間を楽しみにしている】の「A」の数値が一番低くなります。偏食のある子にも給食の時間が楽しいと思えるようにするにはどうしたらよいか、長年悩みながら試行錯誤し、まずは楽しい雰囲気作りをすることを最優先しました。昨年度から、幼児組はランチルームで食べていますが、配膳台にさまざまな量を盛り付けたおかずを並べ、そこから自分の食べられる量のお皿を選ぶようにしています。また、席決めにガチャガチャを用意して、出てきた席に座ることで、ちょっとしたワクワク感を作ったりもしています。基礎となる楽しい雰囲気はできてきたようで、「A」の数値は年々少しずつアップしていますので、次の段階としてはどのようなことを目標にしていくとよいか、新年度に向け考えていきたいと思います。

今年度は保護者会長様をはじめ、役員の皆様のご協力を沢山いただきました。先日は保護者会主催で、天城連峰太鼓の鑑賞と太鼓の体験をさせていただきました。地域の伝統芸能に触れること、地域の人と繋がることができ、大変良い経験になったと思います。

園児数の減少は園の力ではどうにもならないことではありますが、あまぎ認定こども園は保護者様や、ふらっと月ヶ瀬の利用者も含めた地域の皆様に支えられ、年々温かい園に育っていると感じます。将来、子ども達が子ども時代を振り返った時に、この温かさを思い出し、地元を愛する気持ちを持ってくれることが、天城地区の存続にも繋がっていくと思います。

保護者アンケート結果

あまぎ認定こども園

※評価の欄 A：そう思う B：どちらかといえばそう思う C：どちらかといえばそう思わない D：そう思わない

(単位：%)

評価項目		A					B					C					D					A+B					C+D					評価平均 A…4point B…3point C…2point D…1point		
		R4	R5	R6			R4	R5	R6			R4	R5	R6			R4	R5	R6			R4	R5	R6										
				乳児	幼児	全体			乳児	幼児	全体			乳児	幼児	全体			乳児	幼児	全体			乳児	幼児	全体	乳児	幼児	全体					
保育方針・目標	保護者に保育・教育方針や目標をわかりやすく伝えている。	58.0	69.0	100.0	83.3	91.7	39.1	28.9	0.0	14.3	7.2	2.9	2.2	0.0	2.4	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	97.1	97.9	100.0	97.6	98.8	2.9	2.2	0.0	2.4	1.2	4.00	3.80	3.90
活動内容	家庭的な温かい雰囲気での保育に努めている。（乳児のみ）	68.4	82.4	100.0		100.0	31.6	17.6	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	100.0	100.0	100.0		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.00		4.00	
	子どもが自ら考えて遊びに取り組もうとする気持ちを育てている。（幼児のみ）	66.0	80.4		81.0	81.0	34.0	19.6		19.0	19.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		3.80	3.80	
	子どもは、園での生活を楽しんでいる。	81.2	87.6	100.0	73.8	86.9	18.8	11.4	0.0	26.2	13.1	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	99.0	100.0	100.0	100.0	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0	4.00	3.73	3.87
心の育ち	友だちと仲良くする気持ちを育てようとしている。	76.8	81.1	100.0	78.6	89.3	21.7	17.9	0.0	19.0	9.5	1.4	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	1.2	98.5	98.9	100.0	97.6	98.8	1.4	1.1	0.0	2.4	1.2	4.00	3.76	3.88
支援内容・方法	子どもに温かい言葉づかいや優しい態度で接している。	81.2	89.5	100.0	88.1	94.1	18.8	8.4	0.0	11.9	6.0	0.0	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	97.9	100.0	100.0	100.0	0.0	2.2	0.0	0.0	0.0	4.00	3.88	3.94
	ほめながら、子どもの意欲や自信を育てるように接している。	76.8	90.6	100.0	88.1	94.1	23.2	8.4	0.0	11.9	6.0	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	99.0	100.0	100.0	100.0	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0	4.00	3.88	3.94
食事	子どもは、給食の時間を楽しみにしている。	66.7	70.9	81.0	64.3	72.7	29.0	27.0	19.0	35.7	27.4	2.9	2.2	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	95.7	97.8	100.0	100.0	100.0	4.3	2.2	0.0	0.0	0.0	3.80	3.64	3.72
職員の服務	職務にふさわしい身なり、節度のある行動・態度がとれている。	78.3	90.6	100.0	85.7	92.9	20.3	9.5	0.0	11.9	6.0	1.4	0.0	2.4	0.0	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	98.6	100.0	100.0	97.6	98.8	1.4	0.0	2.4	0.0	1.2	4.00	3.83	3.92
情報管理・発信	文書や会話を通して、子どもや園の情報を発信している。	73.9	81.4	100.0	88.1	94.1	26.1	17.5	0.0	9.5	4.8	0.0	1.1	2.4	0.0	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	98.9	100.0	97.6	98.8	0.0	1.1	2.4	0.0	1.2	4.00	3.85	3.93
外部講師	子どもは英語や体操、お茶などの外部講師による活動を楽しみにしている（幼児のみ）	63.8	80.4		83.3	83.3	31.9	17.4		16.7	16.7	2.9	0.0		0.0	0.0	1.4	2.2		0.0	0.0	95.7	97.8		100.0	100.0	4.3	2.2	0.0	0.0	0.0		3.83	3.83

(単位：%)

評価項目		A			B			C			D			A+B			C+D			評価平均
		R4	R5	R6	R4	R5	R6	R4	R5	R6	R4	R5	R6	R4	R5	R6	R4	R5	R6	
保育方針・目標	保護者に保育・教育方針や目標をわかりやすく伝えている。	68.4	22.2	50.0	26.3	61.1	50.0	5.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	94.7	83.3	100.0	5.3	16.7	0.0	3.50
活動内容	家庭的な温かい雰囲気での保育に努めている。	52.6	33.3	50.0	42.1	44.4	50.0	5.3	22.2	0.0	0.0	0.0	0.0	94.7	77.7	100.0	5.3	22.2	0.0	3.50
	子どもが自ら考えて遊びに取り組もうとする気持ちを育てている。	42.1	38.9	55.0	42.1	44.4	40.0	10.5	16.7	5.0	5.9	0.0	0.0	84.2	83.3	95.0	16.7	16.7	5.0	3.35
	子どもは、園での生活を楽しんでいる。	68.4	27.8	60.0	26.3	66.7	35.0	5.9	5.6	5.0	0.0	0.0	0.0	94.7	94.5	95.0	5.9	5.6	5.0	3.30
心の育ち	友だちと仲良くする気持ちを育てようとしている。	78.9	27.8	55.0	21.1	72.2	45.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	3.55
	子どもに温かい言葉づかいや優しい態度で接している。	47.4	22.2	60.0	47.4	72.2	35.0	5.3	5.6	5.0	0.0	0.0	0.0	94.8	94.4	95.0	5.3	5.6	5.0	3.30
	ほめながら、子どもの意欲や自信を育てるように接している。	52.6	27.8	45.0	36.8	66.7	40.0	10.5	5.6	15.0	0.0	0.0	0.0	89.4	94.5	85.0	10.5	5.6	15.0	3.25
食事	子どもは、給食の時間を楽しみにしている。	47.4	44.4	50.0	31.6	44.4	45.0	21.1	11.1	5.0	0.0	0.0	0.0	79.0	88.8	95.0	21.1	11.1	5.0	3.40
職員の服務	職務にふさわしい身なり、節度のある行動・態度がとれている。	47.4	11.1	60.0	47.4	83.3	35.0	5.9	5.6	5.0	0.0	0.0	0.0	94.8	94.4	95.0	5.9	5.6	5.0	3.30
文書や会話を通して、子どもや園の情報を発信している。	文書や会話を通して、子どもや園の情報を発信している。	57.9	50.0	70.0	36.8	38.9	25.0	5.3	11.1	5.0	0.0	0.0	0.0	94.7	88.9	95.0	5.3	11.1	5.0	3.65
英語教室	子どもは英語や体操、お茶教室などの外部講師による活動を楽しみにしている	47.4	38.9	50.0	42.1	44.1	50.0	10.5	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	89.5	83.0	100.0	10.5	16.7	0.0	3.50
園の教育・保育方針について	あなたは子どもの人権を尊重し、心身の安心安全を保障していますか。		44.4	65.0		50.0	35.0		5.6	0.0		0.0	0.0		94.4	100.0		5.6	0.0	3.65
	あなたは一人ひとりの気持ちを丁寧に受け止め、安心して自己表現できるようにしていますか。		38.9	45.0		55.6	45.0		5.6	10.0		0.0	0.0		94.5	90.0		5.6	10.0	3.35
	あなたは子どもが主体的に関わり、試行錯誤する過程を大切にしていますか。		22.2	60.0		61.1	35.0		16.7	5.0		0.0	0.0		83.3	95.0		16.7	5.0	3.30

保護者・職員アンケート結果比較

あまぎ認定こども園

※評価の欄 A：そう思う B：どちらかといえばそう思う C：どちらかといえばそう思わない D：そう思わない

(単位：%)

	A		B		C		D	
	職員	保護者	職員	保護者	職員	保護者	職員	保護者
保護者に保育・教育方針や目標をわかりやすく伝えている。	50.0	91.7	50.0	7.2	0.0	1.2	0.0	0.0
家庭的な温かい雰囲気での保育に努めている。	50.0	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
子どもが自ら考えて遊びに取り組もうとする気持ちを育てている。	55.0	81.0	40.0	19.0	5.0	0.0	0.0	0.0
子どもは、園での生活を楽しんでいる。	60.0	86.9	35.0	13.1	5.0	1.1	0.0	0.0
友だちと仲良くする気持ちを育てようとしている。	55.0	89.3	45.0	9.5	0.0	1.1	0.0	1.2
子どもに温かい言葉づかいや優しい態度で接している。	60.0	94.1	35.0	6.0	5.0	2.2	0.0	0.0
ほめながら、子どもの意欲や自信を育てるように接している。	45.0	94.1	40.0	6.0	15.0	1.1	0.0	0.0
子どもは、給食の時間を楽しみにしている。	50.0	72.7	45.0	27.4	5.0	1.2	0.0	0.0
職務にふさわしい身なり、節度のある行動・態度がとれている。	60.0	92.9	35.0	6.0	5.0	1.2	0.0	0.0
文書や会話を通して、子どもや園の情報を発信している。	70.0	94.1	25.0	4.8	5.0	1.2	0.0	0.0
子どもは英語や体操、お茶教室などの外部講師による活動を楽しみにしている	50.0	83.3	50.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0

A+B		C+D		評価平均	
職員	保護者	職員	保護者	職員	保護者
100.0	98.9	0.0	1.2	3.50	3.90
100.0	100.0	0.0	0.0	3.50	4.00
95.0	100.0	5.0	0.0	3.35	3.80
95.0	100.0	5.0	0.0	3.30	3.87
100.0	98.8	0.0	1.2	3.55	3.88
95.0	100.0	15.0	0.0	3.30	3.94
85.0	100.0	5.0	0.0	3.25	3.94
95.0	100.0	0.0	0.0	3.40	3.72
95.0	98.8	5.0	1.2	3.30	3.92
95.0	98.8	5.0	1.2	3.65	3.93
100.0	100.0	0.0	0.0	3.50	3.83

評価委員評価	
項目	評価
運動会について	・毎年テーマがあり、そのテーマに沿った競技内容や制作物が工夫されていて、とても楽しい。今年は乳児幼児全員参加で楽しい運動会になった。 ・少人数になってもできる点や障がいがある子も楽しんで参加できる点を考えて、今年からパラバルーンを取り入れたことはとても良かったと思う。パラバルーンは障がいのある子も興味を示すし、その子にあわせた参加の仕方ができると思う。 ・パラバルーンでは、年中年長が力を合わせて演技している姿を見て成長を感じた。その後の子ども達の繋がりも強くなったように感じた。
給食について	・A評価の中では【給食を楽しみにしている】の数値が低いとのことだが、年々数値は上がってきているので、気にしなくてよいと思う。今は食べなければいけないという指導はしないので、まず楽しく食べることを大切にして、色々な工夫をしているのはとても良い。がちゃがちゃの席決めはとても楽しそうだし、このまま楽しいことをたくさん取り入れ続けていってほしい。さまざまな量の入った皿の中から自分で食べたい皿を選ぶ方法も良いことだと思う。 ・家で給食の様子をよく話してくれる。給食業者さんも子ども達にとっても優しくしてくださるようで話題にあがる。クリスマスなどの行事の時には可愛いメニュー表示をしてくれたり、業者さんからも大事にしてもらっていることを感じる。
保育方針や 保育目標の伝え方	・今年から参観会後に懇談会有り、担任から話を聞いたので、子どもが普段話していることが実はこういうことだったのか、とパズルがはまるように理解できた。成長の経過や保育の意図が聞けて、（だから見守っていたのだな）等、職員の行動の意味を知ることができた。わからなかったことがわかることで安心し、信頼関係も強くなった。 ・文章だけだと理解できないことも、口頭だと理解しやすくなるので、対面で話をすることは大切だと思う。
小学校との繋がり	・年長児と1年生との交流や、4年生の福祉体験では、小学生からも小さい子達への優しさを感じる。小学校も生徒や教員数が減っているが、学年を超えた交流により、社会性やリーダー性が育つことがあるので、少人数であることを逆にとり、強みにしていくと良い。空き教室を活用することは、小さい園だからこそできることなので、うまく活用すると良い。 ・園から小学校に行ってもずっと同じメンバーなので、3，4年生くらいになると、苦手なことがある子に対してネガティブなレッテルをつけがち。その時に偏見のないように指導することが、教師の腕の見せ所だと思う。